



(公社) 岐阜県理学療法士会 広報誌

<http://gifu-pt.jp/>

らいちょう

2020
No.132



目次

巻頭言「2020 を迎えて」	2	各部・委員会からの報告	4
令和元年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第2回部局長会議 議事録 (要約)	3	各事業部紹介	7
令和元年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第3回理事会 議事録 (要約)	3	賛助広告	12
		賛助会員	15

2020 年を迎えて

～これまでの 20 年、そしてこれから～

岐阜県理学療法士会

副会長 河 合 克 尚

新しい年が始まり 1 ヶ月が経ちました。皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと思います。昨年から当士会の副会長を務めさせていただいている河合です。このたび巻頭言の機会をいただきましたので、自己紹介を兼ねて 2020 年を迎えての所感を書かせていただきます。

私は 2000 年に理学療法士免許を取得しました。今年で 20 年が経ちます。20 年間を振り返ると、その起源は学生のときに臨床実習で急性期の呼吸理学療法を見学させていただいたことにあります。まだ 1 年生であった私には衝撃の光景で、「(術後早期の患者様に) 理学療法士は、こんなにすごいことができるんだ!」と驚きと感動を覚えました。そこから、内部障害の理学療法に興味を持ち、また理学療法士への憧れを強くしました。卒業後は、様々な疾患や障がいの患者様を担当させていただき、幅広い知識と技術を習得できるよう努めました。そのなかで常に意識していたことは、自身の理学療法士としての付加価値を高めることでした。そこで、その一つとして内部障害領域に関係する様々な資格を取得していこうと考えました。もちろん資格を取得することが目的ではありませんが、自分が習得したものを具体的に残すことは、その先のモチベーションにも繋がります。これから先、理学療法士の供給過剰時代を生き残るためには、自身の商品価値を高めることが重要であると半田会長も述べられています (JPTA NEWS vol.321, p.16)。理学療法士の資格にどのような価値を付加できるか、そのための取り組みが重要であると考えます。専門理学療法士や認定理学療法士の制度も変わりますので、キャリア形成のための自己研鑽に活用してみてはいかがでしょうか。時代が変わり、ハラスメント問題や働き方改革などが話題となる昨今、必要以上の指導をすることや受けること、あるいは厳しいことを言ってくれる人が少なくなることが考えられます。そのようなこれからの時代において大切なことは、自分で自分を教育しマネジメントできる力だと考えます。20 年間を振り返ると本当に早く、時間だけが過ぎてしまったと反省しています。今一度、自分の歩みを整理し、これから先のキャリア形成について考える一年にしたいと思います。

当士会での活動も私にとって大切なキャリアの一つです。2007 年度から財務部長を 3 年間、その後監事・理事などを務めさせていただき、今年で 13 年間役員としてお世話になっています。そのなかで、当士会の活動は本当に多くの会員の皆様によって支えられていると感じています。そして、その活動が多方面から認められてきており、士会事業は年々増加しています (事業費は私が財務を担当していた平成 19 年度が約 400 万円であったのに対し、平成 30 年度は 1,300 万円)。これから先も時代の変化から生まれるニーズに応えられるよう、当士会に求められていることを考えながら様々な事業を実施していきたいものです。そのためにも、会員皆様一人一人の力がますます必要です。昨年、調査部で実施していただいたアンケート調査では、県士会事業に協力しても良いとお考えの会員が約 85% で、この結果は当士会にとって大変心強い結果であります (引き受けたくないとの回答は約 15%)。また、協力しても良いとお考えの会員のなかには、協力はしたいけど困難と回答された方が約 23% いらっしゃいました。何らかの理由で実動が難しい方でも、ぜひアイデアやご意見などをお寄せ下さい。アンケート結果の詳細は、当士会ホームページにも掲載されていますのでご覧ください (各部のお知らせ→調査部)。

最後に、今年は十二支最初の子年です。初心に戻りつつ、これから先の歩みを考える一年にしたいと思います。本年もどうかよろしくお願い致します。

令和元年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第2回部局長会議 議事録 (要約)

日時：令和元年 11 月 17 日 (日) 10 時より

場所：岐阜県福祉・農業会館

出席：舟木一夫、村雲憲、河合克尚、山下恒彦、岡村秀人、岸本泰樹、臼井美由紀、小野晶代、久保田将成、田島嘉人、大場かおり、小久保晃、三川浩太郎、木村英司、岩島隆、西沢喬、三浦大介、富田純也、伊藤康行、寺倉篤司、小鳥川彰浩、今井優利、鶴飼浩史、岩田裕充、住若克弥、吉井秀仁、矢野夕都、辻量平、小島健嗣、倉坪裕介、岡山好男、留田隆志、熊崎康将、藤本佳希、浅井結城、中島久雄、伊藤友紀、田中利典

欠席：木村信博、小池孝康、西嶋力、藤橋雄一郎、名和敏晃、森輝樹、横山大輔、丹羽達貴、馬場隆幸、小林弘明

内容：会長報告、議題 1. 令和 2 年度予算計画案
議題 2. 令和 2 年度事業計画案 議題 3. その他

会長：先日台湾に行ってきました。そこでは朝から公園で体操やヨガなどが盛んに行われているのを目にし、日本でもそういう姿が見られると良いと思いました。観光客が多いのにも台湾独自の強みがあるからだと思います。今後、県士会も独自の強みを生み出していきたいと思います。2020 年の協会事業は、管理者育成事業、生涯学習事業、介護予防人材育成事業、新人研修、予防理学療法などが予定されています。

議題 1：令和 2 年度予算計画案 (田島)：事業が拡大し事業比率が大きくなることは歓迎するが、収支を勘案し執行してもらいたい。

議題 2：令和 2 年度事業計画案：各部局長より事業について説明

その他：会員名簿について (田中)：令和 2 年度中に発行、発送予定。

診療報酬等について (舟木)：地域ルールも存在するため情報収集に努めていく。

各事業部へのお願い：総会に向け、各事業

の日程等の詳細が決まり次第、報告してほしい。

県立ち入り検査の報告：8 月 23 日に検査があり、6 点の報告、改善義務があったことを報告。

令和元年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第3回理事会 議事録 (要約)

日時：令和元年 11 月 17 日 (日) 13 時より

場所：岐阜県福祉・農業会館

出席：舟木一夫、村雲憲、河合克尚、山下恒彦、岡村秀人、岸本泰樹、小野晶代、臼井美由紀、久保田将成、吉井秀仁、棚橋一憲、植木努、田島嘉人、田中利典、伊藤友紀

欠席：木村信博、小池孝康

会長報告：前回理事会以降、自民党関連、他団体、協会関連、他県士会関連等の諸会議に出席。今後も県士会として、理学療法士の未来のために活動をしていきたいので協力をお願いします。

議題 1：副会長及び常任理事の職務執行状況報告：各理事より報告あり。

議題 2：新入会員承認→ 15 名承認

議題 3：令和 2 年度事業計画案 (田中)：午前の部局長会議において、それぞれ説明あり、ほぼ例年通りの事業が予定されている。

岸本：各自治体からの派遣要請が増えており、収入も 67 万円ほど増える予定。

河合：学術誌の電子化に伴い、今後は冊子を作成する必要があるのか？

田中：電子化完了後に再検討していく。

田島：今後、会員名簿は発行していくのか？

臼井：問い合わせがあれば開示するのはどうか？

小野：患者様に病院を案内する際に PT が在籍する施設なのかが分かるだけでも良い。

吉井：現状では総務部より最新データをもらって

いる。

田中：令和２年度は従来通り会員名簿を発刊し、令和４年度からは中止とする。各病院 PT 数はホームページで公開する。役員には名簿に代わるものを検討する。→承認

議題４：令和２年度予算計画案（田島）：会員名簿予算 13.3 万円を追加。備品購入予定の事業部は予算提出を受けている。→現段階で問題なく承認。

議題５：岐阜県立入検査についての報告（田中）：６点の改善事項の指摘を受けたが、既に改善報告書を提出しており、今後は更に慎重に業務を執行していく。

議題６：講師料規定の改定について（田中）：現規定に矛盾点、混乱が生じている部分があるため再度改定案を提出、審議。→承認。令和２年４月１日より運用開始。

議題７：賛助会員規定について（田中）：現規定に会費の納入期限が明記されておらず、これを明記し令和２年度の総会に諮ることとする。→承認

議題８：令和元年度人材育成サポート部補正予算審議（田島）：今年度中に臨床実習指導者研修会を開催することが必要となり、補正予算の申請あり。→承認

議題９：定款の変更（追記）について（田中）：県立ち入り検査において、定款中、休会についての項目がないことを指摘されたことを受け、これを追記し総会に諮る。→承認



調査部より

去る 9 月に実施しました「会員アンケート【意向調査】」の集計結果を紙面後ページに掲載します。ご協力ありがとうございました。アンケート結果は士会各部局の活動の参考にさせていただきます。実施した全てのアンケート結果【属性調査を含む】については県士会ホームページにアップしたほか、facebook と Twitter のほうにも掲載しましたのでご確認ください。

2019 年度 公益社団法人 岐阜県理学療法士会 調査部 アンケート調査結果

実施期間：2019.8 ～ 10 月

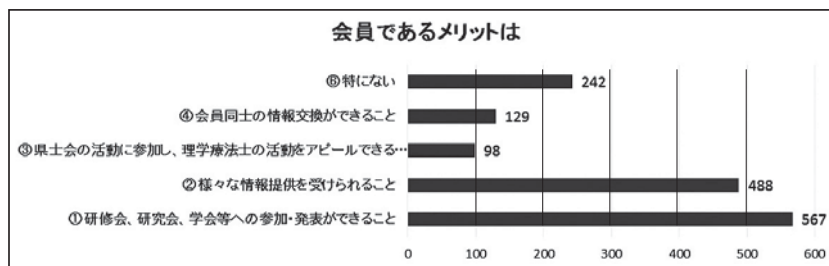
会員意向調査

1 あなたにとって岐阜県理学療法士会（県士会）会員であるメリットは何だと思いますか？【複数回答】

①研修会、研究会、学会等への参加・発表ができること	567	55.8%
②様々な情報提供を受けられること	488	48.0%
③県士会の活動に参加し、理学療法士の活動をアピールできること	98	9.6%
④会員同士の情報交換ができること	129	12.7%
⑤その他	15	1.5%
⑥特になし	242	23.8%

（その他の意見）

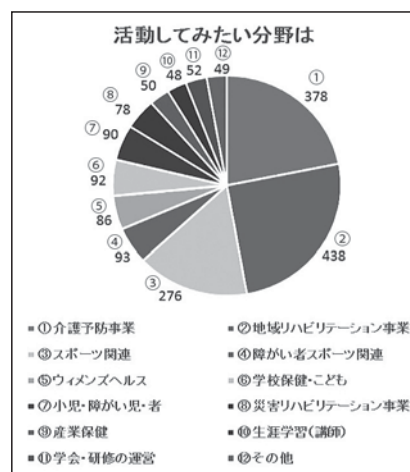
- ・ 会員価格
- ・ 研修の申し込みがしやすい
- ・ 福利厚生
- ・ 組織力の強化
- ・ 会員間の交流
- ・ 資格維持
- ・ 団体であることの交渉力
- ・ 職域の保護
- ・ 政治的意味
- ・ 受講費が安い
- ・ 認定・専門 PT を取得できる
- ・ 特になし
- ・ 医療と介護の連携、病院と在宅の連携ができる
- ・ PT の社会的地位を守るため貢献できること
- ・ 損害賠償保険加入のため



2 あなたが県士会で活動してみたい（興味のある）分野は何ですか？

①介護予防事業	378	37.2%
②地域リハビリテーション事業	438	43.1%
③スポーツ関連	276	27.2%
④障がい者スポーツ関連	93	9.2%
⑤ウィメンズヘルス	86	8.5%
⑥学校保健・こども	92	9.1%
⑦小児・障がい児・者	90	8.9%
⑧災害リハビリテーション事業	78	7.7%
⑨産業保健	50	4.9%
⑩生涯学習（講師）	48	4.7%
⑪学会・研修の運営	52	5.1%
⑫その他	49	4.8%

【複数回答】



（その他の意見）

- ・ メンズヘルス
- ・ 認知症の分野に興味があります
- ・ 福利厚生特に東濃・高山での開催
- ・ 経営、管理
- ・ 小動物
- ・ がんリハビリテーション
- ・ 予防医療
- ・ 起業サポート
- ・ 内部障害
- ・ 特になし

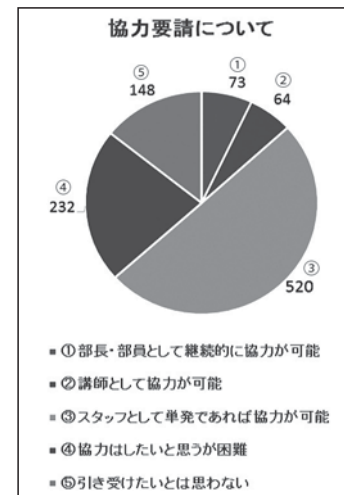
3 あなたは県士会から事業への協力要請があった場合、引き受けることは可能ですか？【複数回答】

①部長・部員として継続的に協力が可能	73	7.2%
②講師として協力が可能	64	6.3%
③スタッフとして単発であれば協力が可能	520	51.2%
④協力はしたいと思うが困難	232	22.8%
⑤引き受けたいとは思わない	148	14.6%
⑥その他	24	2.4%

(その他の意見)

- ・ 内容・期日によっては困難な場合も
- ・ 内容を聞かないとわからない
- ・ これまで十分やってきたのもう良いでしょう
- ・ 必要ならば
- ・ 協力したいと思うができるか不安
- ・ 今させていただいています
- ・ 現在行っています
- ・ 内容とタイミング、スタッフにより判断する
- ・ 状況により

- ・ 士会活動(役員)が強制的なことがある。士会への協力は会員が自由に選べるようにしてほしい。
- ・ 場との調整がつけば
- ・ すでに引き受けている
- ・ 要請が偏らないようにしてほしい
- ・ 病院と要相談
- ・ 時と場合による
- ・ 内容によっては協力したい
- ・ どのような事業があるか具体的に示してほしい

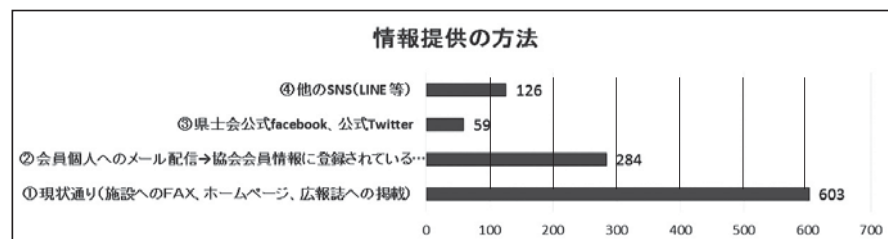


4 県士会から会員への情報提供の方法で最も有効・確実だと思う方法は何ですか？【複数回答】

①現状通り(施設へのFAX、ホームページ、広報誌への掲載)	603	59.4%
②会員個人へのメール配信→協会会員情報に登録されているメールアドレス	284	28.0%
③県士会公式 facebook、公式 Twitter	59	5.8%
④他の SNS (LINE 等)	126	12.4%
⑤その他	7	0.7%

(その他の意見)

- ・ 状況・内容によると思います
- ・ 手紙・郵便



5 アンケート内容以外の意見

- ・ 支部役員などデメリットのほうが多い。
- ・ 年会費の割に恩恵がない
- ・ 何のために高いお金を払っているかわからない
- ・ 岐阜市が遠いので愛知県士会に入ったほうがメリットがありそう(東濃)
- ・ 会員であるメリットについて) ②③④は特に情報の場がない。
- ・ 会員であるメリットについて) 内輪だけの活動ばかりでは決まった人ばかりになる。
- ・ 情報提供について) FAX 通知後、ホームページへの反映が遅い。
- ・ 情報提供について) 以前、研修に申し込みした際、返信が遅く心配になったことがあった。
- ・ 情報提供について) 諸費用のかからない手段とすべきではないでしょうか
- ・ 情報提供について) そろそろ、らいちょう等、配布物は電子化して欲しい
- ・ 情報提供について) 広報誌はいらない。Web で見れる程度で

配布数：1668 部
回収部数：1016 部
回収率：60.9%

各 事 業 部 紹 介

■ 社会局 IT 部

岐阜県理学療法士会 IT 部は、岐阜県理学療法士会ホームページ、岐阜県理学療法士会 Face book、岐阜県理学療法士会 Twitter の管理を行っています。

ホームページでは、研修会案内、各支部、部局の活動報告、事務局からお知らせ、事務手続きやお問い合わせなど随時掲載しています。

岐阜県理学療法士会のホームページアドレスは、
<https://gifu-pt.jp/>

もしくは、【岐阜 p t】で検索して下さい。

Facebook、Twitter ではリアルタイムに岐阜県理学療法士会のニュース、研修案内、イベント情報などを随時掲載しています。

Face book

<https://www.facebook.com/gifupt/>

Twitter @gpta2019

または、<https://twitter.com/gpta2019>

リアルタイムに研修情報を知りたい時は Face book、Twitter とともにフォローアップをお願い致します。

社会局 IT 部 寺 倉 篤 司



■ 社会局 災害対策部

災害対策部長 森 輝 樹

部 員 田 丸 健太郎

岐阜県理学療法士会災害対策部は、一般社団法人岐阜県リハビリテーション協議会災害対策部及び岐阜 JRAT（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）と連携し、災害対策研修会の開催や JIMTEF（国際医療技術財団）の災害対策研修会の幹旋及び被災地への災害派遣を行っております。

今年度までの災害派遣の実績として、平成 28 年熊本地震（熊本市）、平成 30 年西日本豪雨（倉敷市）、令和元年台風 19 号（長野市）、それぞれにおいて当士会々員 1 名を現地に派遣し、災害時リハビリテーション活動を実施しました。

今年度より、岐阜県リハビリテーション協議会災害対策研修会の修了者に対して、災害認定セラピスト修了書を交付し、災害時活動体制の拡充を行っています。

地震や豪雨災害は「いつ」「どこで」発生してもおかしくない状況です。南海トラフ地震の脅威もあります。会員の皆様におかれましても「あの時準備しておけばよかった、、、」とならないよう、平時からの備えとともに、災害対策研修会に奮ってご参加くださいますようお願いいたします。研修会の案内は県士会 HP や F-net など配信しています。

岐阜県理学療法士会災害対策部長 兼

岐阜県リハビリテーション協議会災害対策部事務局長 森 輝 樹

■ 社会局 理学療法週間事業部

理学療法週間事業部では、「理学療法の日」の前後 1 週間の理学療法週間で行われる各支部のイベントにて、理学療法の社会認識を高める為のパンフレットやグッズを準備しております。また高校生 1 日体験も一つの事業として行っています。

今年度は協会設立 55 周年記念で、7 月 12 日に全国一斉事業も行います。

会員皆様で理学療法士についてより多くの方々に知っていただけるように、ご協力よろしくお願い致します。

部長 富田 純也（とみだ じゅんや）近石病院

■ 社会局 福祉機器展部

福祉機器展部では、小児理学療法を必要とする子どもたちとその家族の利益の増進に寄与することを目的として、岐阜こども療育用具・福祉機器展の企画・運営を行っています。岐阜こども療育用具・福祉機器展2020は、2020年6月6～7日に多治見市のセラミックパークMINOにおいて開催いたします。今後は岐阜こども療育用具・福祉機器展を核として、岐阜県内の小児理学療法に関わる理学療法士の連携を深め、小児理学療法に関する公益事業の更なる充実・発展を目指していきます。

◎部長

三浦 大介（みうら だいすけ）岐阜県立多治見病院

◎部員

中村 文乃（なかむら ふみの）

岐阜県総合医療センター

木野 裕成（きの ひろなり）大垣市民病院

弓岡 美咲（ゆみおか みさき）長良医療センター

荒木 歩実（あらき あゆみ）高山赤十字病院

吉村利佳子（よしむら りかこ）

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター

山本 沙代（やまもと さよ）

岐阜地域児童発達支援センター ポップの家

岡田 大治（おかだ だいじ）

太田メディカルクリニック

岡山 好男（おかやま よしお）市立恵那病院

山本 将（やまもと しょう）飛騨うりす苑診療所

濱岸 利夫（はまぎし としお）中部学院大学

現在、小児理学療法に関係する医療機関、療育機関、教育機関の部員はいますが、訪問リハ従事者はいません。訪問リハ従事者の部員を若干名募集致します。gifu_codomo_fukusikiki@yahoo.co.jp までご連絡ください。



「GPTA 第2回合同症例検討大会 ～ Step up study ～」 開催報告

令和元年11月30日に各務原市テクノプラザで第2回GPTA合同症例検討大会が開催されました。このGPTA合同症例検討大会は、各支部主催の症例検討会を統合し岐阜県全域で症例の共有を行うという試みです。

2回目となるこの合同症例検討大会ですが、今年は岐阜県の方だけでなく他県士会員の参加もあり、合計107名の方に参加していただきました。このGPTA合同症例検討大会はサブタイトルにもありますように会員のStep upを目的としています。若手会員の方が普段の臨床場面で疑問に思ったことや問題点の整理、スキルアップを目指す場として、症例発表を通じ先輩会員の方からアドバイスをいただくことで会員全体の底上げが狙いです。また、モデル発表として先輩会員の発表を聴講することでクリニカルリーズニング、エビデンスに基づく理学療法を展開できるように理解を深められる場となっています。今回、演題数は10症例と昨年と比べると少し少ない数となりましたが、特色ある症例の発表が多く、有意義な大会になったと思います。

モデル発表では木沢記念病院 総合リハビリテーション部の澤村彰吾先生をお招きして「臨床現場におけるクリニカルリーズニングー難治症例を通してー」というテーマで約1時間発表していただきました。どのように理学療法を展開したらいいのかわからない、問題点が抽出できない、症例発表の仕方がわからない、などの若手会員が直面しがちな疑問の参考になる、とても分かりやすいモデル発表をしていただきました。若手会員の症例発表、澤村先生によるモデル発表を通して、参加者の方には、より知識が深まる会になったのではないかと思います。





す。来年度も第3回目を予定していますので今回参加された方も、1度も参加したことがない方も知識を深める機会として是非参加していただき、この大会を盛り上げていきたいと思っておりますのでご応募お待ちしております。

岐阜県理学療法士会 教育部

今井 涼太（勤務先：市立恵那病院）

岐阜県訪問リハビリテーション 実務者研修会報告

令和2年1月11日（土）12日（日）の2日間にかけて「セラピストの地域での活動」と「フィジカルアセスメント」をテーマに岐阜県訪問リハビリテーション実務者研修会を開催させていただきました。本研修会は岐阜県理学療法士会、岐阜県作業療法士会、岐阜県言語聴覚士会の3士会の共同開催をしております。地域に根ざした訪問リハビリスタッフの育成に取り組んでいます。

1日目は一般社団法人 訪問リハビリテーション振興財団・理事でもあり、大阪府大東市の保健医療部 高齢介護室 課長参事 逢坂 伸子先生（理学療法士）をお招きし講演いただきました。介護予防を進める上で地域住民との関わりを大切に、住民主体での介護予防教室を確立させ実績も出し全国的にも認められた市町村事業の取り組み内容の報告がなされました。グループワークではそれぞれの地域での地域課題や解決策を話し合い活発な意見交換が行えました。

2日目の午前是一般社団法人 岐阜市薬剤師会 理事の野々村 和哉先生をお招きし「訪問リハビリに必要な薬剤知識」について、午後より大垣市民病



院 集中ケア認定看護師 宮川亮太先生をお招きし、「フィジカルアセスメント」について講演いただきました。他職種での連携の重要性や専門職種間での視点の違いなど気がつかされるような内容で非常に実践的な知識をつけることができました。



2日間の研修を通して延べ72名のセラピストが参加しました。この研修を通じて顔の見える関係作りや相談し合える相手も出来ました。アンケート結果からも、非常に分かりやすい研修であった。明日からも使える知識が身についた。他職種との連携を積極的に図りたい。などの意見もありとても有意義な研修を開催することができました。

社会局 共催事業部 今井 優利



2019 年度 第 2 回職能局研修会のご案内

平素より岐阜県理学療法士会の活動に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、(公社)岐阜県理学療法士会と岐阜県理学療法士連盟の共同開催にて、下記の通り職能局研修会を開催する運びとなりました。今回は、職場教育にも役立つ内容で触診技術について平成医療短期大学の田島嘉人教授に、今後の動向も踏まえた診療報酬改定について日本理学療法士協会理事の佐々木嘉光氏にご講演いただきますので、新人から管理者クラスまで幅広い方々が対象となる内容になっております。多数のご参加をお待ちしております。

【日 時】 令和 2 年 3 月 7 日 (土)
13:15 ~ 16:45 (受付 13:00 ~)
【会 場】 ワークプラザ岐阜 4 F 大会議室
(岐阜市鶴舞町 2-6-7 / 058-245-2411)
* 駐車場: 無料 (80 台収容)

【内 容】
Ⅰ部「療法士に必要な触診技術
~解剖イメージと必要な触診技術~」
田島 嘉人 氏 平成医療短期大学 教授
Fascial Manipulation Specialist
Ⅱ部「2020 年診療報酬改定
~改定の論点整理と
日本理学療法士協会の想い~」
佐々木 嘉光 氏 (公社)日本理学療法士協会
理事 事務次長 (職能課)

【参加費】 3,000 円 *当日徴収
*参加費は、(公社)岐阜県理学療法士会の目的達成に必要な、岐阜県理学療法士連盟の活動費とさせていただきます。

【申請ポイント】 生涯学習ポイント 10p (専門分野: 教育管理 認定領域: 臨床教育、管理・運営)

【申込方法】 件名「職能局研修会」
申込締切: 2/28 (金)

①所属施設 ②参加者氏名 (会員番号・フリガナ・生年月日) ③連絡先 (E-mail)

*申込確認後、1 週間以内に返信致します。返信ない場合お手数ですが再度ご連絡お願い致します。

事前に資料等を配布する場合がございます。携帯アドレスからの申込はお控えください。

【申込先】 八幡病院 リハビリテーション科
(担当: 伊東)
E-mail: hatireha@yahoo.co.jp

おおがきマラソン 2019 に 参加しました!!

2019 年 12 月 15 日 (日)、岐阜県理学療法士会の会員 10 名でおおがきマラソン 2019 に参加しました。大垣城と墨俣城を結ぶ 10km とハーフ (約 21km) のマラソン大会。今回は、10 名全員がハーフマラソンに出場しました。

毎年、寒さに耐えながらスタートするおおがきマラソンですが、今年は天気が良くて気温も比較的高く、絶好のマラソン日和でした。A ブロック (前の方) からスタートした私は、後ろのブロックからスタートした人達に次々と抜かれましたが、抜かれる時に声をかけていただき、元気をもらいながら最後まで走り切ることができました。

また来年も多くの会員の方々と一緒に参加できたいなと思っています。

今回ご参加いただいた皆様、ありがとうございます。また来年もよろしくお願いいたします。

文責: 臼 井 美由紀



第
36
回

東海北陸理学療法学会大会

臨床や地域の現場にこそ
本当がみえる

—技術と科学のクオリアを求めて—

2020年

会期

11月7日(土)・8日(日)

会場

名古屋国際会議場

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

大会長

石田 和人 豊橋創造大学

主催

公益社団法人 日本理学療法士協会
東海北陸ブロック理学療法士協議会

担当

公益社団法人 愛知県理学療法士会
特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

演題登録
期間

2020年4月1日(水)正午▶5月31日(日)正午



<https://thpt36.jp/>

運営
事務局

株式会社ティーケーピー
イベント・コンベンション事業室 ヘルスケア事業内
E-mail: event-medical@tkp.jp

岐阜県内の病院・施設対抗のフットサル大会 GPTFC

－ 開催要項 －

日 時：令和 2 年 4 月 19 日（日） 9:00 ～ 16:00

場 所：フットサルアリーナ本巣

参加資格：岐阜県内の病院・施設に働く職員で構成されたチーム

岐阜県理学療法士会所属の理学療法士を 1 名以上含むことが望ましい

募 集 数：病院・施設 10 チーム

※応募締め切り 3 月 13 日（金） 11 チーム以上の応募があった場合は抽選となります。

※県士会の福利厚生事業として助成を受けて開催するため、

会員外の理学療法士を含む施設の参加費は通常の 2 倍となります。

※今年は個人参加の募集を行いませんので、人数が足りない会員・施設は各自で合同チームを結成してお申込ください。

お申込み＆お問合せ先

大垣中央病院リハビリテーション科 担当：長野

E-mail: ogakichuo_pt@yahoo.co.jp

FAX: 0584-81-1388

R 1 賛 助 会 員

会 社 名 ・ 施 設 名	電 話 番 号
有限会社 加納ビジネス 〒 500-8456 岐阜県岐阜市加納大黒町 2 - 32	TEL 058-273-3007 (代)
有限会社 中部義肢 〒 486-0911 愛知県春日井市西高山町 3 丁目 16 - 12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健大学 〒 500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2 丁目 92 番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒 489-0979 愛知県瀬戸市坊金町 271	TEL 0561-85-7355
株式会社 松本義肢製作所 〒 485-0805 愛知県小牧市大字林 210 - 3	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒 501-1131 岐阜県岐阜市黒野 180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒 501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地	TEL 0575-24-2211
株式会社 ケア 〒 502-0848 岐阜県岐阜市早田本町 1 丁目 9 番地	TEL 058-233-7981
株式会社 大塚製薬工場 〒 500-8856 岐阜県岐阜市橋本町 2-20 濃飛ビル 9 階	TEL 058-227-3811

編集後記

~~~~~  
らいちょう 132 号作成に当たり、巻頭文の原稿依頼を快諾して、ご協力下さいました、河合克尚氏に感謝致します。

この場を借りて、お礼申し上げます。

今年は東京オリンピックのある大事な年でもあり、私も競技を見るのを楽しみにしている一人です。

私が楽しみにしている競技はパラリンピックのパワーリフティングです。ウエイトリフティングと違って、ベンチに寝てバーベルを持ち上げるベンチプレスという競技です。筋トレの種目の中で最もポピュラーな種目ではないでしょうか。

ベンチプレスは動作が簡単なようで、手幅やブリッジなどのフォームにより記録に差が出る奥深い競技だと思います。パラリンピックでの最高記録はなんと 310Kg と体重の 3 倍は挙上されており、世の中とてつもなく力持ちがいるものです。私も筋トレを趣味にしていますが、自分なりにコツコツと続けることで、力も筋量も少しずつ付いてきた実感があります。この先、60 代、70 代と続けて、「ゴリマッチョ爺さん」と言われるのが目標です。

リハビリもそうですが、コツコツ訓練を積むことで後から得られるものも大きいと思います。「継続は力なり」です。

最後に頑張れニッポン！で締めくくりたいと思います。(N)

~~~~~

公告掲載のご案内

士会ニュース公告掲載のお問い合わせ・申し込みにつきましては
広報部までお願いいたします。

広報部

〒 503-2417 揖斐郡池田町本郷 1551-1

医療法人社団橘会 新生病院

リハビリテーション科 伊藤康行

TEL.0585-45-3161 FAX.0585-45-3255

E-mail : shinsei4@octn.jp

~~~~~  
2020. 2. 21

発行人：公益社団法人 岐阜県理学療法士会

会長 舟 木 一 夫

事務局：〒 500-8384 岐阜市数田南1丁目 11 番 12 号

岐阜水産会館 4B-4 号室

TEL・FAX (058) 277 - 6166

編 集：伊藤康行

印刷所：(有)いすくら  
~~~~~